

2014 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [熊本市立五福小学校] 担当教諭名 [西尾 環] (6年2組 22名)

交流相手国 [台湾]

海外学校名 [Zhi-Qing Elementary School] 担当教諭名 [Tsai Ming-Yuan]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	図画工作	表し方を工夫して	4
	総合的な学習の時間	わたしたちの町のよさを伝えよう	4
	外国語活動		2

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	手をつなぎ心はひとつ(つながろう! 熊本と台北のまち)
絵に込めたメッセージ	熊本市と台北市の特色を互いが伝えあい、良さを認めあいましょう。そして市民であり小学生である私たちは手と心をつないで、仲良くしましょう。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<p>大きな絵を描いて自信となった。</p> <p>旧友と協力して描く楽しさやよさがわかった。相手国から帰ってきて感動を覚え、交流して描くよさを実感した。</p> <p>テレビ会議を通して、相手国(海外の小学生)との交流が図られ、相手の文化への興味、関心が高まった。</p> <p>交流相手の台湾の小学生が、休日を利用して、熊本に家族で観光旅行に来ていた。</p>	<p>費用がかかること、そのための活動を、最初に意識させるべきであった。テレビ会議で、言語がもっとスムーズに行くようにコミュニケーション力を高めることが大事。相手方の画像が少しあらく子どもたちの表情が読み取りにくかった。</p>

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<p>台湾という国についてあまり知らず、関心がなかった。しかし、交流を通して相手の文化を知り、行ってみたいという気持ちを持つ児童も出てきた。</p>	<p>外国語を話せなくてもなんとかなると思うようになった。相手校の児童を身近に感じ愛おしく思うようになった。</p>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	9月	カードに自分の名前、好きなことやできることを絵と言葉で書いた。英語で話す練習をし、ビデオに撮った。	相手意識を持って一生懸命にカード作成や、伝え言葉の練習を行った。緊張しながらも一生懸命に伝えた。	外国語
テーマ学習	10月	自分たちの町(熊本市)の特色について話し合い、描くものを選んだ。	熊本城・熊本市電 COCORO・坪井川・銀杏や紅葉を選んだ。台湾からの町紹介であったスカイランタンに合わせ「水あかり」を「描くことも決めた。	総合 図工
構図決定	10月	代表者が集まり、描きたいものをどのように配置するか考えて、学級に提案した。また相手校へも提案した。	中心に地球的なものを描き、その中で台湾と五福の子供が握手をする絵を描こうとなった。周囲にそれぞれのまちを描く、とも。こちらの提案を了承してもらった。	総合 図工
壁画制作	11月 12月	計画した下絵をパーツに分け、どこを描くかグループ決めをした。下絵・着色と時間を決めて交代で少しずつ壁画を完成させた。そして台湾に送った。	絵の具を塗るときは実に楽しそうだった。友達とも協力して製作が進み、半分が完成したときは喜びの声が上がった。台湾から絵が完成して送られてきた時は、それ以上の歓声が上がった。	総合 図工
鑑賞・振り返り	3月	完成した絵を見て一人一人感想を述べ、聞きたいことも出し合った。それを元に、テレビ会議(スカイプ)で相手国と絵画の鑑賞会を行った。	インターネットで、絵を介して相手とやりとりをして楽しんだ。相手から「そちらの人が着ている着物のような服は何か？男女とも着るのか？」という質問に「はっぴという。祭りの時は男女ともみんな着る。」と答えていた。	図工・外国語活動

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	熊本城や路面電車について詳しくなった。他の学習とも繋げて多くを学んだ。
異文化の理解	B	4	台湾の文化を知ることができた。台湾に行ってみたいという気持ちをもった子どもが数名いた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	4	相手にわかりやすいように話せた。英語を使って話す子どももいた。やりとりで笑いも起きた。聞き取りが少し難しかった。
情報活用能力 (情報収集・発信)	A	4	インターネットを使って調べることができた。絵から感じたことを伝えられた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	4	カードのやりとりや、スカイプで交流しながら関係が深まった。
協働する力 (役割分担・協力)	A	5	製作での分担、テレビ会議での分担がよくできた。
学習を追究する意欲	B	4	自分たちの町のよさを調べられた。台湾について主体的に調べた子どもがいたが個人差があった。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	A	5	統一感があり、デザイン的にもいい絵ができた。色作りをとても工夫した。テーマを感じる絵になった。
作品を鑑賞する力	A	4	自分たちの絵の良さを十分に発見できた。絵の良さや表現者の意図を読み取ることができた。